

2021年6月

商学部生各位

オンライン試験 受験上の注意

商学部

以下に、オンラインで試験を受験する際の注意事項を記載しますので、中間試験・期末試験の受験にあたっては事前に最後まで確認してください。

記

1. 試験受験上の注意点

① 通信環境について

オンラインで試験を受験する場合、事前に通信環境を整える必要があります。トラブルなく受験するために、**有線 LAN ケーブルを使用することを強く推奨します。**

無線 LAN (Wi-Fi) を使用している場合、以下の点に注意してください。

A) 無線 LAN への接続

同じ無線 LAN ルーター (やアクセスポイント) に接続している端末が多すぎると、回線が込み合って通信速度が遅くなったり、不安定になったりすることがあります。接続している一部の端末で動画視聴など大量のデータ通信を続けている場合も同様です。試験の前に、不要な端末の接続を解除し、負荷の大きい処理が行われていないことを確認してください。

B) 無線 LAN ルーター

無線 LAN ルーターおよびアクセスポイントから離れすぎると電波が弱くなるため、近づくことで改善される場合があります。また、以下のような場所に無線 LAN ルーターを設置していると電波が遮られ、繋がりにくくなりますので注意してください。

<無線 LAN ルーターの置き場に適さない場所>

- ・周りに障害物が多い場所
- ・水槽や花瓶など水の多い場所の近く
- ・金属の近く

自宅で通信環境を整えることが難しい場合には、大学内のオンライン授業受講スペースの活用を検討してください。使用できるオンライン授業受講スペースは、Learn Anywhere のページ

(<https://wnpspt.waseda.jp/student/learnanywhere/2021/01/22/it-services-on-c>)

[ampus/](#)) より確認してください。

個別の環境に起因するトラブルについては原則考慮されませんので、自身の通信環境について必ず事前に確認してください。

② Waseda Moodle について

代表的な注意点は以下に記載しますが、Learn Anywhere の FAQ

(<https://wnpspt.waseda.jp/student/learnanywhere/faq/>) は随時更新されています。

試験を受験する前に、必ず確認してください。

A) 推奨環境

Waseda Moodle は、推奨環境で使用してください。使用しているブラウザが利用可能かは、以下の URL で確認可能です。

https://www.waseda.jp/navi/services/system/sys_requirements.html

B) タイムアウトについて

Waseda Moodle は、長時間ログインしている場合、自動的にタイムアウトするようになっています。途中でタイムアウトしてしまうと、記入した回答がすべて消えてしまうことがあります。**課題の作成・試験受験の前には、必ず一度ログアウトしてから、再ログインを行ってください。また、できる限り記載した回答を Word やメモ帳等に保存し、タイムアウトに備えてください。**

C) 小テスト機能での試験について

<小テストの回答の保存>

改ページのあり・なしで回答の保存の動作が変わります。改ページありの場合は、『次のページ』『前のページ』ボタン押下時に回答内容が保存されます。改ページなしの場合は、『最終確認』ボタン押下時に回答内容が保存されます。テストの完了は『最終確認』ボタン押下後、遷移先画面で『テストを終了する』ボタン押下にて完了となります。

<小テスト終了にあたって>

小テスト機能では、「最終確認」ボタンを押した後、答案の内容が表示されます。この画面で「テストを終了する」ボタンを押すことで小テストの受験が完了します。ボタンを押さない場合、受験結果が正常に送信されないことがあります。**必ず制限時間内に「テストを終了する」ボタンを押してください。**

自分の小テストの状態を確認するためには、解答を行った小テストをもう一度開くと表示される画面のステータス欄で確認できます。状態が「終了」となっているか確認ください。なっていない場合は、未送信状態であることを示します。

また、**次のような操作をすると、小テストの結果が正常に送信されない・タイムアウトしてしまう**

等の事象が起こりますので、行わないでください。

- ・小テスト受講中に、Waseda Moodle の別の画面を操作する。
- ・ブラウザの複数のタブで Waseda Moodle を操作する。
- ・複数のブラウザで Waseda Moodle を操作する。
- ・ブラウザの戻るボタンで画面を切り替える。

D) 課題の提出について

課題機能において、使用しているブラウザ内に古い情報が残っていることで「課題を追加する」「変更を保存する」ボタンが押せないという不具合が起こる可能性があります。その場合は、キャッシュと Cookie の削除を行ってください。操作方法は、早稲田大学 IT サービスナビ (<http://www.waseda.jp/navi/faq/cache.html>) を参照してください。キャッシュ・Cookie の削除を行っても改善されない場合は、別のブラウザを使用してください。

2. 試験・レポートに関する問い合わせ

期末試験の実施方法等については、オンライン授業内での担当教員の指示に従ってください。ただし、Waseda Moodle についてなど技術的事柄に関して不明な点がある場合は、早稲田大学 IT サービスナビ (<https://www.waseda.jp/navi/inquiry.html>) を参照し、お問い合わせください。

3. 試験を受験できなかった場合

従来であれば試験を受験できなかった場合には、毎学期、事務所に未済試験の申込を受け付けていますが、**オンラインでの試験は未済試験を実施しません**。試験前に各科目のアナウンスメントをよく読み、試験を受験できなかった場合の取り扱いを事前に確認してください。

試験を受験できなかった場合の取り扱いが明示されていない場合は、以下の記載に従って、担当教員へ連絡してください。

A) 以下の事情により試験を受験できない/できなかった場合

欠席期間終了後、商学部事務所で欠席届の発行を受け、速やかに担当教員に提出してください。

- ① 忌引き
- ② 裁判員候補者に指名され、裁判所に出頭した場合
- ③ 病気や怪我を負った場合
- ④ 弾道ミサイル発射に伴う Jアラート発信等により、試験の受験が危険又は困難であると自身で判断し、受験を見合わせた場合、他の科目と試験時間割が重複した場合 等

※就職活動・インターンシップは含まれません。

B) 通信トラブルより試験を受験できない/できなかった場合

個別の環境に起因するトラブルについての救済措置は原則行いません。 Waseda Moodle など大学のシステムに起因するトラブルが発生した場合には下記を参照してください。

C) 以上の理由以外でやむを得ず試験を受験できない/できなかった場合

担当教員に早急に連絡してください。連絡する際、試験を受験できない/できなかった理由を証明するものがある場合には担当教員に提出してください。

ただし、A)～C)いずれの場合においても、**試験を受験できなかった場合の取り扱いは担当教員の判断となり、試験が受験できなかったことに対する救済措置を保証するものではありません。**

※試験中に Waseda Moodle など大学のシステムに起因するトラブルが発生した場合は、MyWaseda または早稲田大学 IT サービスナビ (<https://www.waseda.jp/navi/>) に情報が掲示されますので、個別の環境に起因しないと思われるトラブルの発生時には確認するようにしてください。**システムトラブルが起こった後の試験の取扱いについては、システムの復旧後に MyWaseda または担当教員を通じて学生にお知らせしますので、システムトラブル発生直後に担当教員への個別の問い合わせは控え、お知らせを待つようにしてください。**

4. 不正行為

試験やレポート等における不正行為者に対しては、学部運営委員会において審議の上、退学または当該科目を含むすべての科目の評価を「F（不可）」とした上で無期停学に付されます。

オンライン上の試験・レポートについても同様です。Waseda Moodle の課題機能には「Turnitin」（ターンイットイン）という類似度判定機能が実装されています。「Turnitin」（ターンイットイン）は、履修者から提出されるレポートや課題の内容を、他の履修者の提出物や、インターネット上の情報と照合し、既存情報との類似度を判定します。よって、**他の履修者と協力して答案を作成する、インターネット上の情報をコピーアンドペーストするなどの行為は、システム上判明する仕組みとなっているため、絶対に行わないでください。**

以上